

HSK

あすなろ

昭和48年1月13日

第3郵便物許可

HSK通巻351号

発刊：平成13年6月10日

毎月10日発行

編集：あすなろ会

発行：北海道身体障害者団体

定期刊行物協会

◆◆◆ 個人参加難病患者の会 ◆◆◆

会報99号



あすなろ会 (個人参加難病患者の会)

桜の時候も終わり、初夏の陽気になって来ました。

会員の皆様如何がお過ごしですか。??

去る4月28日(土)2001年度定期総会、交流会を開催しました。

お互いの病気のこと等、和気あいあいのひとときを過ごしました。

ご出席下さいまして、ご苦労様でした。私達を取り巻く社会情勢は、

非常に厳しい毎日です。

難病患者も障害者も高齢者もそして・・・その家族も安心して暮らせる

社会作りをしていかなければなりません。

今後共、皆様方の暖かいご理解を頂き、尚一層のご協力をお願い致します。

力を合わせて安心して生きて行けるように、共に頑張っていきたいです。

(財)北海道難病連

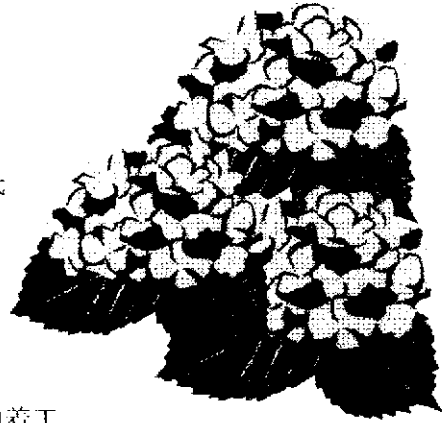
事務局長 伊藤たてお氏

相談室室長 長谷川道子様

側彎症児を守る会会長 上野 武氏

VO 2名

有り難うございました。



明るいニュース

- ・ 難病センターの増改築も2001年内着工
- ・ ハンセン病訴訟控訴断念を歓迎
- ・ 皇太子妃 雅子様ご懐妊おめでとうございます。

成田 愛子

2001年度 定期総会

時 2001年4月28日

場所 北海道難病センター

あすなろ会

2001年度定期総会

2001年4月28日

あすなろ会

開会の辞

会長 挨拶
来賓 ご挨拶

成田愛子
北海道難病連事務局長
伊藤たてお氏
勤医協中央病院名誉医院長
大橋晃先生

議長選出

2000年度活動報告
2000年度会計報告
監査報告

新役員選出

2001年度活動（案）
2001年度会計（案）
その他

閉会

交流会

この一年の活動は、機関誌の発行と難病連の事業・行事の参加を中心にがんばりました。

新しく役員に加わった方々も含め、機関誌「あすなる」は少しずつ充実し、発行作業も楽しく行うことができました。94号、95号、96号、97号、98号を発行しました。

昨年の総会后、難病連の函館の全道集会では交流会を開き、クリスマスパーティ、チャリティバザー、国会請願・署名活動に参加しました。

難病連の各支部で主催する合同レクリエーションやクリスマスパーティにもそれぞれの地区の会員が参加しています。

初めて行われた難病センター秋まつりでは、十勝の特産品をみんなで売り10,100円の売り上げでした。

資金活動でも、難病連の協力会・募金箱、花火やビール券、正月飾りの販売に協力しました。

会員は12名が入会し、10名が退会しました。

役員会は7回開かれました。

2000年度役員会の特徴は、役員会のあり方や会のあり方を巡って、かつてなく真剣な話し合いがずっと継続してもたれていることです。

役員個々の事情や様々な問題があり、けっして楽な運営ではありませんでしたが、何とか1年間の役割を果たすことができましたと思います。

この1年間の役員会の努力が今後実ることを強く願わずにはられません。

これからのあすなる会に求められるのは、一人一人の会員への情報提供と、人と人とのつながりをどう深めていくかという課題です。

同じ病気でつくられている会ではないために、会員相互のつながりがけっして強くなく、また役員之苦労も大きいものとなっています。

会の行事に参加できる会員も少なく、また、一人ひとりに魅力のある行事を用意することもなかなかできません。

しかし、100名近くもの方々が会に名を連ね、会費を納めていただいていることの意味を今一度かみしめたいと思います。

多くの方々は会に何かを期待し、そして励ましているのではないのでしょうか。

2001年度は、そのような会員の方々の一人ひとりの期待や思いを機関誌「あすなろ」を中心に交換・交流できるよう努力をしたいと思います。

そして、機関誌「あすなろ」を通じてできるだけ多くの情報を会員に届けたいと思います。

● きっとその中で、直接顔を合わせて、お互いに交流しようという気運も盛り上がってくると思います。

そして、その機関誌づくりと発送の作業に気軽に立ちよってくださる方々が増えることを願っています。

難病連のスローガンのように「励まし合い 援けあう あすなろ会」づくりをめざして、また1年、がんばりましょう。

2000年度活動報告

総会 4月18日 11名
役員会 5月14日 5名 7月23日 7名 9月14日 5名 12月16日 5名
2月17日 6名 3月23日 7名 4月20日 8名
三役会議 6月25日 7月22日 9月14日 12月16日
会報 94号 4月26日 編集 発行 5名
95号 6月3日 編集 発行 1名
96号 8月10日 編集 発行 4名
97号 11月18日 編集 2名 11月26日 編集 発行 7名
98号 2月18日 編集 発行 6名
医療講演会 6月24日 帯広 「困っていませんか?療養生活」 一患者をとりまく
制度のいろいろー 30名
10月14日 札幌 「具体的なインフォームドコンセント」 26名
年賀状 12月20日
あすなろ交流会 4月18日 茶話会 12名
レクリエーション 7月23日 マラソン写真展 6名
難病連会議 行事参加
総会 5月13日 3名
理事会 5月13日 5月14日 7月8日 (117回) 9月9日 (118回)
10月18日 (119回) 11月25日 (120回) 1月8日 (121回緊急)
2月10日 (122回)
事業資金委員会 5月18日 7月28日 8月31日 10月24日 1月22日 2月20日
合レク委員会 9月27日 10月12日 11月9日 12月12日
実務者担当会議(会計) 3月15日 18日
全道集会 8月5日 6日 函館 7名
難病センター秋祭り 9月15日 7名 純利益 10100円
肝炎訴訟激励会 10月16日 1名
チャリティークリスマスパーティー 12月17日 7名
札幌支部役員研修会 1月20日 2名
北海道保健福祉部との懇談 2月16日 1名
チャリティーバザー 3月3日 4日 4名
札幌市長との懇談 3月26日 1名
JPC署名活動

財団法人 北海道難病連 部会会計監査報告書

財団法人 北海道難病連 代表理事 様

記

1. 部会名

2. 2000年度 部会決算報告書

上記の件について、厳正なる監査の結果、適正であることを報告いたします。

13年 4月 20日

部会会計監査

氏名 藤澤 智子

氏名



印

よろしくお願ひ致します

上野 武

(元側弯症部会 会長)

この度、28年間続いた「北海道側弯症児を守る会」の歴史を閉じて一応、「あすなろ部会」に窓口を移す事になりました。

思春期の女子に多く見られる特発性側弯症は背骨のねじ曲る病気で中、高校生の頃に治療を済ませば、成人以後はあまり心配はいらないといわれ、以前よりも、早期発見、早期治療が進んできたせいもあり、重い患者の方が少なくなって来たようです。その性が会員の減少、部会への期待感も初めの頃よりうすくなって来ました。

家庭、学校検診などで運よく早期に見つけた方は、専門病院で治療を受け、悪化を最小限度にいくとどめる事ができますが、発見が遅れたり悪質な側弯症の場合は、手術も考えられます。

また、最近、後縦靭帯骨化症、二分脊椎症、ダウン症、心臓病などとの合併症や、先天性側弯、幼児側弯などいろいろな側弯症もあり、側弯症部会があったほうが良いのですが、部会としての組織運営上解散せざるを得なくなりました。

せめて、窓口を難病連のどこかにと言う事で「あすなろ部会」と言う事になりました。

どんなお仲間入りができ、どう関わっていけるか、まだ見当もつきませんが、「あすなろ」の役員の方や、会員の皆様に、ご相談申し上げ、時々、医療講演でも出来たらいいなと思って居ます。

「あすなろ部会」の事を何も知らず、名前だけの入会になるかも知れませんが宜しくお願ひ致します。 (2001, 5, 20)

2001年度活動予定（案）

総会 4月28日
役員会
会報 年4回 発行予定
医療講演会 2回
交流会 4月 8月

難病連会議 行事参加
総会 5月12日 13日
理事会 4月7日 7月7日 10月6日 2月10日
事業資金委員会
合同レクリエーション実行委員会
札幌地区合同レク 7月1日 森の音楽会
全道集会 8月4日 5日 札幌
難病センター秋祭り 9月15日 16日
一斉街頭署名 10月13日
チャリティークリスマスパーティー 12月15日
札幌支部役員研修交礼会 1月20日
チャリティーバザー 3月3日 4日
署名活動 請願活動 その他

2001年度役員一覧

会長	成田 愛子	難病連理事	深澤 幸子
運営委員	上野 武	難病連	
	深澤 幸子	評議員	成田 愛子
	斎藤 千鶴子		上野 武
	柳 弘子		
	紺野 ひろみ		
会計監査	藤澤 智子		

2001年度あすなろ会 定期総会

2001年4月28日

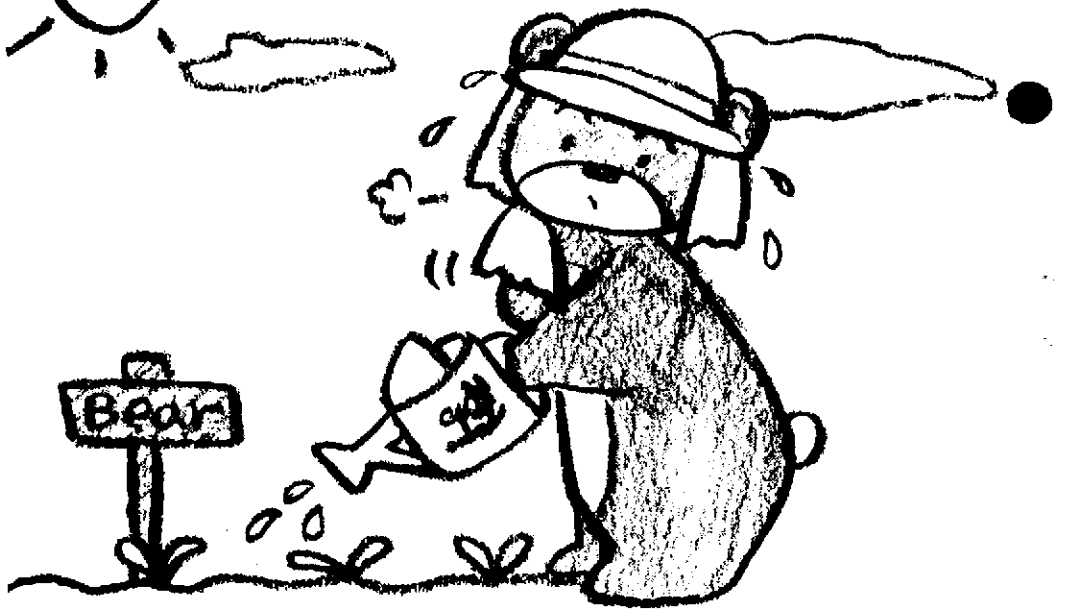
難病センターに於いて開かれました。本部事務局長の伊藤さんと長谷川さんが参加、ボランティアさん2名がお手伝いして下さい全部で11名でした。役員の体調や諸々の事情により、今年度は運営全体について本部に助けていただくこととなりました。本部も多忙の中申訳ありませんがお願い致します。

側わん症部会が解散、上野さんがあすなろに入られるなど、あすなろの役割はやはり大切と痛感しました。交流会ではお茶とお菓子で談話、ゲームで楽しい一時でした。



ゲームのスカットボール
誰でも簡単に出来て面白い
はまりそうです
賞品も出ました





総会出欠のご返答から

- 札幌市 長い間大変御世話になりました。平成12年度末で退会させていただきたく連絡いたします。何のお手伝いも出来ず申し訳なく思っております。皆様くれぐれもお体大切にお過ごしください。
- 富良野市 あすなる会を都合により退会いたしますのでよろしくお願ひします。
- 札幌市 「サルコイドーシス」 個人参加の会を退会いたします。現在さほどのしょう状もはっきりせず又主人の病気で手がかり会の方には参加もできず故に退会させていただきます。
- 稚内市 「クッシング病」 入院中ですので
- 枝幸郡 「サルコイドーシス」 役員の皆様にはお世話ばかりかけ申し訳ございません。昨年8月より主人が入院、今だ退院出来ずにいます。私も介護疲れて今は自宅静養中です。今年も出席できず残念です。どうぞよろしくお願ひします。寒さがまだ続いておりますので皆様お体ご自愛の程を。
- 小樽市 「サルコイドーシス」 今は三寒四温の頃。朝夕の陽射しも長くなり少し春を感じるようになりました。昨年3月に膀胱ガンを手術し、1年を迎えました。経過は良好ですが、一抹の不安はあります。でもよくよしたってなるようにしかならないのなら楽しく生活した方が良いと思えるようになりました。サルコイドーシスでは月に2~3回の眼科と半年がとの内科の受診、そして3月ごとのガン検診と病気とは仲良く付き合っていかなばならないようです。皆様もお身体ご自愛ください。
- 札幌市 「神経線維腫」 病状は進行していますが娘は幸い健康で仕事に全力で頑張っております。皆様もどうか明るくお過ごしのこと、お祈り申し上げます。
- 虻田郡 「サルコイドーシス」 毎回の会報楽しみにしております。早く患者（サルコイドーシス）さんと交流したいです。
- 静内郡 あすなる会に入会してから一度も総会に出席する事が出来なくて大変申し訳ありません。私も年々身体が弱くなってきており私の母も入院中のため私は毎日この1年4ヶ月母の所へ行って色々世話をしたりしています。会員・役員の方々もくれぐれもお身体を大事にして下さい。
- 帯広市 「サルコイドーシス」 大変寒い冬でしたね。私も目の方が少し弱ってきました。今年も頑張ってください。
- 千歳市 私は今だに良くなれず毎日が大変です。役員の皆様どうもすみません。

- 河西郡 「天疱瘡」 毎年、大変お世話になってます。皆様もお身体に気をつけて下さい。
- 千歳市 「サルコイドーシス」 役員の皆様 いつもありがとうございます。総会にいつも出席できず申し訳ありません。夫の身体の法はなんとか小康状態をたもっています。「春のこない冬はない」いつも胸に刻んでいます。
- 札幌市 「胎児性軟骨異栄養症」 いつも会報を送ってくださり有難うございます。昨年9月に長男に2人目の子供が生まれました。女の子で発育は順調です。心配されていた病気も出ておらず安堵しています。
- 札幌市 大動脈炎症候群 いつもお世話になっております。年々、加齢と共に体力の衰えを感じるこの頃ですが、2人の子供はまだまだ成長期。頑張っていきたいです。
- 富良野市 サルコイドーシス 何時もいろいろお世話様でございます。体調が思わしくありませんが平賀 遅明先生の講演をもう一度お聞きしたいと思っていますが予定はありますでしょうか。お伺いします。
- 弟子屈町 大動脈炎症候群 今年ほど寒くて長く感じた冬はありません。春の来ない冬もない。の会報のねこやなぎの表紙を見てホットします。確実に春の気配感じられます。皆様どうぞお大事に。
- 札幌市 突発性大腿部骨頭 昨年度は何のお手伝いもしておらず恥ずかしく思っております。役員の皆様もくれぐれも無理せずに頑張って元気で過ごし下さい。また会える日まで。
- 滝川市 ~~大動脈炎症候群~~ 早くにご通知頂いていながら遅くなって失礼致しました。私と同じ方がおられ皆さんのために頑張っておられる。私も気持ちを切り替え少し前向きに。と、思いました。
- 札幌市 大動脈炎症候群 お世話になっています。
- 函館市 サルコイドーシス いつもいつも貴会の努力に感謝致しております。後程、バザー一品、送付いたします。
- 札幌市 キアリ奇形 一病持つてる身に季節の変わり目は辛く体も不調で、早く本格的な春が待たれます。総会に多くの方が出席されるよう、祈るような思いです。
- 札幌市 橋本病 役員の皆様、今年もよろしく。

以上、届けで順にて掲載させていただきました。
沢山のひとこと、本当に、ありがとうございました。私達も、同じ病む者どうしの集まりですので、皆様の、ひとことが、とてもうれしく、一番の元気のみなもとです。これからも、よろしくお願い致します。

2000年度札幌支部役員研修会から

会報98号で上記の内容につき、簡単にまとめて報告致しました。あすなろからは2名参加、とても有意義という程度にしか書きませんでした。後日、「参加者の感想・意見」が文書に纏められて各部会にきました。色々な意見があつてなかなか面白いのですが、全部で14ページもありますので抜粋してご紹介します。

○まず最初に非常に有意義な時間でした。他の患者さんと交流できたこと。少なくとも一つのテーマに添って11名位の人間が自分の意見を言い、他人の意見を聞く。普段ありそうでなかなか得られない時間でした。テーマは「患者会の好きなところ良いところ」でしたが、そんなこと言うまでもないと思っていましたが、他の人の意見を聞いていると改めて頷けるものもたくさんありました。

一つぜひ記しておきたいのは伊藤事務局長を人間的に好きだという意見が出てなるほどと思いました。

会を纏める人間がしっかりしている明るいことは大事だと実感しています。

○各々の会の人達の話をお聞きしました。同じ患者なのに自分だけ苦しんでいると思う人、役員のお話聞いてもなかなかってくれる人のいないのが、部会での悩みになっております。役員を引受ける人がいないと思います。

一つは長年やってきた役員との間に新しい人が入りにくいことが原因。

○難病に対しても、考え方がこんなに部会によって違うことが分り、一部会にいと正しいと思うことが間違いだと考えることがあり、とても参考になりました。同じ難病なのにどうして考え方が一本にならないのか、これから色々経験して考えます。

○一見まとまりのない話に流れていきがちの人の話の中にも、きらりと光るユニークなアイデアや発想があり、グループで話す楽しさを覚えた。部会を超えてチームを作って話をする場をもっと作っていくことで、新しい方向が見えてくるのではないかと思う。

○難病になってしまつて自分はずいていないと思うが、患者会活動に参加する様になり、失つたものより得たものの方が多かつたので決して不幸とは思わない。この意見にビックリさせられ、自分本意の考え方を改めなければと心強く感じた人間は決して一人ではない、仲間がいる……

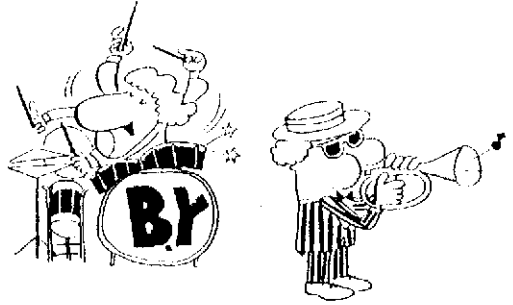
2001年度北海道難病連札幌地区合同レクリエーション
「森のおんがく会」実施要項

1. とき 2001年7月1日(日)
11:30~15:00

2. 会場 札幌芸術の森 野外ステージ

3. 主催 北海道難病連札幌支部

4. 共催 北海道楽器商組合



5. スケジュール

11:30 集 合
11:45 開 会
昼 食
12:30 第一部開演

1) 三部 安紀子 (メゾ・ソプラノ)

2) フルートアンサンブル

3) 絶食ブラザーズ

14:00 休 憩

14:15 第二部開演

4) 千葉バンド

(千葉智寿/関ヒトシ/藤井康一)

5) ソリッド・サウンズ・ジャズ・オーケストラ

6) ファイナーレ (全員で合唱)

「明日があるさ」

～北海道難病連バージョン～

15:00 終 了

6. 参加費 無料

7. 参加者予定 400名

8. 連絡先

財団法人 北海道難病連 事務局
札幌市中央区南4条西10丁目

TEL 512-3233

FAX 512-4807



医療講演会のお知らせ

今年度第一回の医療講演会を次の通り行います。

日 時 平成13年7月14日(土)午後2時より

場 所 中央区大通り西19丁目
札幌市社会福祉総合センター4階 第3会議室

講 師 北海道大学講師
北大付属病院脳神経外科 飛驒一利先生

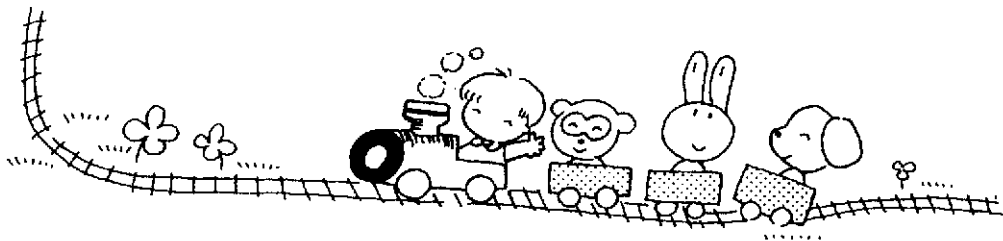
演 題 ①脳神経外科領域に於ける「痛み、しびれ」について
②「キアリ奇形」とは?

参加費 無料

あすなろ会は色々な病気の方の集りですので、医療講演も特定の病気に絞るのが難しいのですが、今年はまずこの演題にしてみました。「キアリ奇形」は先天性の奇形で発病するかしないかで大きく人生も別れます。自分にそんな奇形があることすら知らずに終わる人も多いそうです。もしかすると貴方にもあるかもしれない…

又、手足が痛い、痺れるという人も多そうですね。早期の診断・治療が必要です。飛驒先生は頸椎・脊椎の権威です。

自分には関係ないとお考えの方も先生のお話を聞いてみましょう。ご家族・お友達も誘って是非ご参加ください。



《全道集会分科会のお知らせ》

◎日時 8月5日(日)
9:30~11:30

◎会場 かでる2・7

◎交流会 「大橋先生を囲んで」
助言者 勤医協中央病院
名誉院長 大橋 晃 先生

今年の全道集会の分科会は…
お医者さんとのつきあい方、病院の選び方、
医療制度のこと等、など、ふだん思っている
ことを、気軽にお話しましょう。

◎旅費の補助あります



この竹のように真直ぐ伸びてゆきたい…
せめて心なりとも

会員の皆様からいただいたお手紙で前98号掲載が間に合わなかった分を御紹介いたします。

◎チャリティクリスマスパーティーの感想

札幌市 M・Mさん

難病連の行事に参加したのは初めてでした。初めてお会いする方々ばかりでしたが、皆さんあたたかく迎えて下さり、楽しい一時でした。

クリスマスパーティーで購入した「ONちゃん」のぬいぐるみを、今も大事に枕元に飾っています。子供は筋ジストロフィー（ディシャンヌ型）で車イス生活ですが、とても明るく前向きな子で、普通学級へ頑張って通っています（不便な事はたくさんありますが…）。学校側もとても協力的に対応して下さい、今年は（4月から）6年生なので、今から修学旅行をたのしみにしている様です。

色々な方と出会えるのは、子供の病気のおかげだと思っています。

又、何か行事があれば、子供と一緒に参加したいと思っています。

冬の外出は、皆さんもとても大変な事と思いますが、一口も早く春になるように「春を呼ぶ笑顔」で、冬をのり切りたいですネ！！

パーティー当日を迎えるにあたり、役員の方々は大変御苦労だったと思います。本当にありがとうございました。

又、お会いできる日を、たのしみにしています。

*これから暖かい季節です、是非お会いしましょうね！

◎キアリー奇形 脊髄空洞症

斜里町 A・Dさん

寒い毎日が続いて居ます。私達の病気は、寒いととてもつらいです。手から足と病気が進みますと、ダルマさんになるのです。

寒いと手指の力がとくに入らず台所の仕事も要領よくこなさなければなりません。外出すると足のつりも出てきます。暖かくなると少しはらくになりますので春をまって居ます。あすなろの皆様にも何年も御無沙汰しております。地方に住むと出足がにぶく札幌近辺に住む方達をうらやましく思います。

1999年10月、沖縄応援ツアーに参加しました。がんばれ澤本さん！沖縄まで応援に来たバサ。とのたれまくを持って県庁前、沖縄の同志との集会は、とても思い出に残りました。

今は年齢も加わりとても無理、やはり行かれる時が花だとふり返ります。体の動きが思うようにならなくなって来ますと趣味も変わり、昨年三月より独学で短歌を少しづつ作って居ます。クラブとか会にもまだ入れる段階ではなく、これはいいなと思ったら一人で微笑んで居ます。

“ほんやりと 屋根のすき間に光る陽に
ふわりふわりと 雪美しく”（我が家のベランダから）
一日一日を大切に皆様にお会い出来る日をたのしみにして居ます。

* A・Dさん、7月14日にキアリ奇形の医療講演会ありますよ。

◎サルコイドーシスの娘のために

秋田県 S・Sさん

始めてお手紙をさし上げます。私の娘（27歳）は結婚し、1歳の子供が居りますが、昨年7月右眼の視力がなくなり、病院で検査の結果『サルコイドーシス』という事で、その時は薬と注射で視力はもどりましたが、その後顔左半分マヒしてしまい入院。プレドニンという薬を飲んで1ヶ月位で治り退院。今は月2回通院し薬を飲んでます。難病の手続きをとっております。

プレドニンは強いので長くは飲めない上副作用があって、今それが出て顔が丸くなり、血が止まりにくくあちこち内出血しています。

子供がおり、子育てと家事をやっていますが、不治の病ときき10万人に1人位の病だと云ってます。何も情報とれないし、何とか助けてやりたい親心で出来るなら代ってやりたいと思っております。

色々な健康医薬品の本をとりよせ（プロポリス、E M・X、クロレラ）等々、高価ですが命にかえられないと、とりよせて飲ませております。
是非サルコイドーシス友の会がありましたら御紹介いただき入会出来るようよろしくお願い申し上げます。

*この手紙を添えて秋田県あすなろ会より資料が欲しいとの依頼があり、早速送りましたら大変喜んで下さったとの連絡をいただきました。難病の娘を気遣う母の思いが溢れていてもっと近ければとせつなくなります。

このようなお手紙や感想文を寄せていただければ、会員相互の情報も知り、励ましにもなります。どんなことでも結構ですので、お待ちしております。

会員の皆様へお知らせとお願い

本報によりお知らせ致しました

☆合同レクリエーション「森のおんがくかい」7月1日開催

晴れるといいですね。初夏の野外で楽しみましょう。

「なんれん臨時号」で詳細をお知らせします。皆さんご参加下さい。申込みをお待ちしています。

☆医療講演会 7月14日開催

大勢の参加をお待ちしています。尚、「サルコイドーシス」の医療講演は過去に行いましたが、又、やって欲しいとの要望がありますので、実現させたいと検討しております。

☆第28回 難病患者・障害者と家族の全道集会 8/4,5 開催

今年は札幌で開催されます。今まで出られたことのない方もいらしてみませんか。アトラクション、分科会、全体会議、交流会と内容厚く得るものも多いですよ。終わった後はビヤガーデンも楽しい。

会員の皆様からの原稿、感想、俳句他何でもお待ちしております

☆いつも同じ人ばかりが書いては面白くありません。今回は前号で掲載できなかったお手紙や感想文を載せ、A・Fさんの優しい短歌もご紹介いたしました。もっと、もっと会員の方々の意見を反映させたいものです。

差支えあれば、お名前は勿論、病名や住所も載せません。

痛い、苦しい思いも吐出すことで少しは楽にもなれます。自分だけで抱込むのはやめましょう。又、作ったものがあれば投稿お待ちしております、下手だからと尻込みなさる方が多いですが、上手下手など問題ではありません（失礼）。

“仔猫猫 しぐさ可愛く 暖かく” (毎日抱締めています)

“小泉さん 支持率高いは 森の反動” (福祉はどうなるのでしょうか)

“わらび食べて 春の味覚に 若返る” (今年も生きています)

M・Y作

あすなろ会へのお便りは、北海道難病連あすなろ会宛で届きます（住所同じ）

●会費納入のお願い●

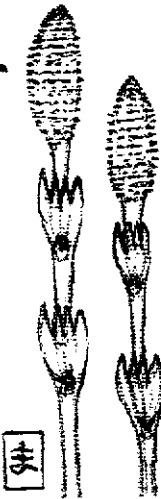
平成13年度「あすなる会」会費をまだ振り込まれていない方がおりましたら、早めに振り込んで下さいますようお願いいたします。

あわせて北海道難病連「運営協力会」にご加入下さるようお願いいたします。

励まし合える人がいる
支え合える人がいる

編集後記

雑草のよりに



ま

根強く生きる

2/17(06)～作業で一日 雑草の
体質良くなるのは天敵を倒す
こそ。また会費も苦難、無
心の心金送集金、豆種種換
活ぶ。

あ～あ、又、復讐に合らな
ども付随が良から軽けられ、ス
ペースできがらしく。 柳。

お腹すいたあ。 (奇)

編集人 個人参加難病患者の会 昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
札幌市中央区南4条西10丁目 難病センター内(512-3233) HSK339
発行人 北海道身体障害者団体定期行物協会 細川久美子
あすなる99号(毎月1回10日発行)1部100円(会員は会費に含まれる)